

1       トラック2

2               ○社内廊下               朝

4               先週末の先輩とのプレイを終えた、月曜日の朝

5               夜半は先輩を見つけ先週末の事は何事もなかったかのように挨拶をする

7               (遠・中)

8       夜半「(澁刺と)せんぱーい!!おはようございます!」

9               (こっまで)

10       先輩は見えてない振りをする

11       夜半、目の前まできて、顔に手を振りながら

12               (中・中)

13       夜半「(訝しげに) って…おーい…無視しないで下さいよお…」

14       夜半「(茶化すように) あっ…先輩もかしてえ…先週末の事…」

15       夜半「(茶化すように) つふふふ…意識しすぎですってえ!」

16       夜半「(ニマニマしながら) ふふ…確かに2人だけの秘密…」

17       夜半「(能天気な感じで) でしたけどお…別に普通にしていれば大丈夫じゃないです

18               か〜」

19               (近・中)

20       夜半「意識しすぎです♡」

21       夜半「♡ふふ♡」

22               (こっまで)

23               (中・中)

24       夜半「先輩って普段は頼れる上司って感じなのに、ほんとにはメンタルよわよわの雑魚さ

25 んでしたもんねえ…」  
26 夜半「んゝ…先輩？ムリしてませんか？」  
27 夜半「いや、日々の生活？んゝなんて言うか疲れてそうって（思って）」  
28 夜半「えっ？そんなことない？」  
29 （ここまで）  
30 （中・近）  
31 夜半「うゝん…」  
32 （ここまで）  
33 （右・密着・囁き有声音）  
34 夜半「疲れたら…いつでも私がお相手しますよ♡」  
35 （ここまで）  
36 （中・近）  
37 夜半「っふふ♡私はよわよわな先輩のこと嫌いじゃないですから♡」  
38 夜半「（茶化すように）ね？先輩？」  
39 （ここまで）  
40  
41 ○ラブホテル 夜  
42  
43 先輩がラブホテルの部屋でシャワーを浴び上半身は肌着下半身は腰にタオルを巻い  
44 た状態で風俗嬢（夜半）を待っている。  
45  
46 夜半ドアをノックする  
47 S E ∴ ドアをノックする音  
48 先輩ドアを開ける

49       SE: ドアを開ける音  
50       (中・中)  
51       夜半「(艶っぽく) 失礼しま〜す♡」  
52       (ここまで)  
53       夜半、キスをしながらドアを閉める  
54  
55       SE: ドアを閉める音  
56       (中・密着)  
57       夜半「(フレンチキス) んちゅ♡」  
58  
59       夜半、先輩だと気づくが気にすることなく続ける  
60  
61       夜半「っふふ♡ (フレンチキス) んちゅ…ちゅっ…ちゅ…んちゅ…ちゅう…」  
62       (ここまで)  
63       (中・近)  
64       夜半「指名…してくれたんだ先輩…♡」  
65       (ここまで)  
66       (中・密着)  
67       (うん…)  
68       夜半「(フレンチキス) ちゅっ…んちゅう…」  
69       夜半「(唇を吸う) ぢゅううううっ…」  
70       夜半「(唇を勢いよく離す) んっはああ♡」  
71       (ここまで)  
72

73 (中・近)  
74 夜半「いふふ♡嬉し♡」  
75 夜半「(思いついたように) あっ♡」  
76  
77 夜半、先輩の事前の予約には「キャスト様に罵倒されたりひどい事を言われながら  
78 乳首亀頭ドライを体験したいと書いてあった」事を思い出し、それに合った役にな  
79 りきる  
80 夜半「(少し高圧的に) おい…口開けて舌出せ…」  
81 夜半「(楽しげに) いふふ♡きんもい顔♡」  
82 (中・密着)  
83 夜半「(吐息多めで舌を吸う) んふう…ぢゅるるるっ…んふう…ぢゅるっ…づぢゅるる  
84 っ…んはあ♡」  
85 (先輩…私に…罵倒…されたかった…んですね…)  
86 夜半「(ディープキスをしながら) はあんむ…れろれろろん…せんふあい…れろれろぢ  
87 ゅるるる…ふあたしに…んはあ…はあむ…れろんれろん…ぢゅるっぢゅるるる  
88 …ばとう…っんふう…ぢゅるる…されたぢゅるるかったう…えすえ…」  
89 (私にひどい事言われたかったの?)  
90 夜半「(ディープキスをしながら) づぢゅるるるっ…んはあ…はたひにい…れろんれろん  
91 …ひおいこと…ぢゅる…ぢゅるる…っはあ…はあんむ…れろんれろん…ひわれたか  
92 あたの?…ぢゅるるるう…」  
93 夜半「(舌を吸う) っんぢゅるるるるっ…」  
94 夜半「(舌を勢いよく離す) んっはああ♡」  
95 (いっまじ)  
96

97  
98 夜半、先輩のおちんぽが勃起していることを確認する

99 (中・近)

100 夜半「艶めかしく」っふふ♡べろちゅーだけでおちんぽガツガチ♡」

101 夜半「嘲る」そんなよわわおちんぽじゃあ…すぐおちんぽ穴から白いのびゅうびゅうでちやいますよお？♡」

102  
103 夜半「嘲る」っふふ♡」

104 夜半、ここからマゾ殺しお姉さんになりきる(性格上甘いです)

105 夜半「(低音で高圧的に) おい…絶対私の指示なしで射精するなよ？」

106 夜半「嘲る」っふふ♡少し低音で凄まれただけで体震わせて…」

107 夜半「(穏やかに見下すように) けどおちんぽはびっくんびっくん反応しちゃって…」

108 夜半「(馬鹿にして見下すように) おちんぽと体の反応が乖離してますよ？♡」

109 (ここまで)

110 (右・密着・無声音囁き)

111 夜半「(吐息交じりで) (優しい口調で蔑むように) マーゾ♡」

112 夜半、先輩にかまをかけてみる

113 (ここまで)

114 (右・密着・有声音囁き)

115 夜半「(わざとらしく) ねえ先輩？先週末に私が帰ったあと…」

116 夜半「(わざとらしく) 思い出しオナニー…した？」

117 夜半「(先輩の声を代弁) (馬鹿にしたように) (嘘喘ぎ) ああん♡後輩ちゃんシコ過ぎ♡

118 しこしこ渉るうん♡後輩ちゃんにもっとひどいことされたい♡後輩ちゃんにもっと

119 馬鹿にされて蔑まされたい♡劣等遺伝子…精囊でグツグツ煮たぎさせられて…尿道

120 みっちみちのドロッドロ濃厚マゾザーメン発射準備させられて…なんども亀頭くち

121 ゆられて乳首捏ねくり回されて…脳汁ドバドバ変態マゾイキ仕込まれたいいん  
122 ♡」  
123 (ここまで)  
124 (右・近)  
125 夜半「(甘い口調で嘲る)とか…思っていました？」  
126 (そんなこと思っていない)  
127 (中・近)  
128 夜半「(甘い口調で嘲る) つふふ…そんなことない？」  
129 夜半「(考えるふうに) そんなことないかあ…じゃあさ…」  
130 (ここまで)  
131 (右・密着・有声音囁き)  
132 夜半「(たしなめるように) やめとこっか？」  
133 夜半「(甘い口調で静かに煽るように) 先輩のお…だ〜い好きな乳首弄りもお…亀頭くち  
134 ゆくちゅもお…罵倒煽りもやめて…普通のプレイしにしましょうか？」  
135 (ここまで)  
136 (右・密着・無声音囁き)  
137 夜半「(優しい口調で煽るように) なんなら…先輩には特別に…お・ま・ん・こさせてあ  
138 げてもいいですよ?♡」  
139 (ここまで)  
140 (嘘です思出しオナニーしました。罵倒してほしいです。乳首も亀頭も触って欲  
141 しいです)  
142 (中・近)  
143 夜半「(かまかけ成功して嬉しい) つははは♡やっぱり♡思出しオナニーしてたんだあ  
144 ♡」

145 夜半「(勿体ぶった様子で) でもお…このまま嘘ついたままだったら私とおまんこえっち  
146 できたのに…」  
147 夜半「(馬鹿にしながら相手を促すように) こんなに若くていつでも子作り準備万端のお  
148 まんこぬちよぬちよの女が目の前にいるのに…私の肉厚トロトロで膣穴ぐっちゃり  
149 のおまんこよりも…罵倒されて乳首弄られて亀頭捏ねくり回される方がいいの?」  
150 (はっ…)  
151 (右・密着・有声音囁き)  
152 夜半「(甘い口調で蔑むように) (吐息多めで) (蔑む) オスとして終わってんね…」  
153 夜半「(甘い口調で) (吐息多めで) (有声音) 子作りらぶらぶえっちするよりもお…こう  
154 やって乳首を…」  
155 夜半「(ゆっくり焦らすように) かゝり…かゝり…かり…かりかり」  
156 夜半「(甘い口調で) (吐息多めで) されながらあ…唾液でぐちゅぐちゅに濡らされておち  
157 んぽの先端をお…」  
158 夜半「(甘い口調で煽るように) くちゅ…くちゅ…くちゅって」  
159 夜半「(甘い口調で楽しむように) オスの尊厳擦りつぶして欲しいんだあ♡」  
160 (こっまぐ)  
161 夜半、再びおちんぽに唾を垂らす  
162 (中・近)  
163 夜半「ほら♡みてえ♡(口に唾液を溜める) ぐちゅぐちゅぐちゅ…(口から唾をゆっくり垂  
164 らす) んあー…」  
165 夜半「(艶めかしく) つふふ…おちんぽ唾でべちよべちよ…」  
166 夜半、ゆっくりと先輩の乳首と亀頭を弄る  
167 夜半「(ゆっくり焦らすように) ほら…くちゅ…くちゅ…かり…かり…くちゅ…くちゅ…か  
168 り…かり」

169 (いや玄関でいきなり)  
170 夜半「艶めかしくわざとらしく」ん？玄関でいきなりされたら何？」  
171 (興奮しすぎてヤバイ)  
172 夜半「艶めかしく」っふふ…興奮しすぎてヤバイ？」  
173 夜半、先輩のおちんぽがきっちり皮をむいて玄関を思い出す。  
174 夜半「茶化すように」っふふ♡プレイ前に予め包茎ちんぽ剥いて待ってたくせに♡」  
175 夜半「茶化すように」なーに言ってるんだか♡」  
176 夜半、先輩が唾液フェチなのを思い出す  
177 夜半「甘い口調で少し高圧的に」ほら鼻…突き出せ♡」  
178 (こっまで)  
179 (中・密着)  
180 夜半「吐息多めで鼻を舐める」んあー♡あむっ♡はああむ♡はああむ♡んむんむ♡ぐち  
181 ゆん♡はああれろっんはあ♡れろんれろんじゅるる♡んはあ♡ぶちゅるる  
182 じゅるううっ♡」  
183 夜半「っはあ♡じゅっぽじゅっぽじゅっぽじゅっぽ♡んづじゅるうううっ♡んはあ♡」  
184 (こっまで)  
185 (鼻舐めここまで)  
186 (中・近)  
187 夜半「可愛いとおもって馬鹿にするように」っふふ♡鼻が唾液でろんでろん♡犬みたー  
188 る♡」  
189 夜半「(楽しげに) 唾臭くない？」  
190 先輩は顔を横にふる  
191 夜半「(嘲る) くっさっの？」  
192 夜半「(馬鹿にして楽しそうに) でもさあ…そのくっさい唾臭いでえ♡おちんぽびっくん



193        びっくん跳ねてますけど?♡」  
194        夜半「(しみじみと) つふふ♡先輩は私の睡好きですもんねえ…」  
195        夜半「(少し慌てた様子で) ああほら…垂れてきちゃう」  
196        夜半「(楽しそうに)じゃあ…♡」  
197        (ここまで)  
198        (右・密着・有声音囁き)  
199        夜半「(楽しそうに) ベッドに移動しよっか?」  
200        夜半、ベッドの位置を確認し先輩のおちんぽ掴んで誘導しようとする  
201        (ここまで)  
202        (中・中)  
203        夜半「(楽しそうに) つふふ…はーいじゃあおちんぽリードでベッドまで行くぞお…マゾ  
204        犬♡」  
205        夜半、先輩のおちんぽを握りながらベッドまで誘導する  
206        夜半「(楽しそうに)はーいこっちでちゅよお、おちんぽリードにぎいにぎい…ちゅこ…ち  
207        ゆ…ちゅこ」  
208        ベッドに到着する  
209        ベッドはダブルサイズ  
210        夜半「(楽しそうに) はーい到着♡じゃあベッドで仰向け服従のポーズ♡」  
211        夜半「…」  
212        夜半「(意地悪そうに) つふふ♡理性が性欲に負けると人って従順になるんです?」  
213        夜半「(甘い口調で艶めかしい) …先輩…今死ねって言ったらほんとに死んじやいそう  
214        ♡」  
215        夜半「(馬鹿にして楽しそうに) ん?死ねって言われてちんぽまた跳ねたあ♡」  
216        夜半「(嘲る)興奮しすぎてえ…言葉の認知歪んじやいました?♡」

217 (ここまで)

218 (中・近)

219 夜半「(楽しそうに意地悪く) これからもっと脳内…快楽物質ドバドバ垂れ流しになるの

220 であ…ほんとに死んでも知りませんよお?♡」

221 夜半「(嘲る) つふふ♡」

222 (ここまで)

223 夜半、仰向けで寝ている先輩の上に覆いかぶさる

224 (右・密着・有声音囁き)

225 夜半「(甘い口調で支配的に)(吐息多め) ほら…おまえの好きな…乳首かりかりと亀頭く

226 ちゅくちゅしてあげる…」

227 (ここまで)

228 (右・近)

229 夜半「(艶めかしく説明口調で) 覚えてる?♡前立腺意識して…お尻絞めて緩めて…亀頭

230 と乳首の快感をケツまんこに伝達♡」

231 (ここまで)

232 (中・近)

233 夜半「(艶めかしく) つふふ♡ま・ず・は…♡」

234 夜半「(艶めかしく) ローションを完全にオッ起ったおちんぽに…ぬりぬり…」

235 先輩のおちんぽがローションを塗られてびくつと反応する

236 夜半「(茶化すように) あんっ♡って敏感過ぎい♡」

237 夜半「(楽しみながら馬鹿にしたように) つふふ♡ローション塗ってるだけでちんぽピク

238 つかせん♡」

239 (今日は口から垂らしてくれないの?)

240 夜半「ん?今日は口にローション含みませんよ?」

241 夜半「**（艶めかしく）**だって…亀頭くちゅって乳首かりかりしながら…」  
242 **（こっまで）**  
243 **（右・密着・有声音囁き）**  
244 夜半「**（甘い口調で威圧的に）**おまえの性癖にぶっ刺さった…くっさゝい女の子様のつ・  
245 ば・ぜ・め♡」  
246 **（こっまで）**  
247 **（中・近）**  
248 夜半「**（口で唾を溜める）**ぐちゅぐちゅ♡んー…」  
249 夜半「**（唾を顔に吐き飛ばす）**ぶっ♡」  
250 **（こっまで）**  
251 **（中・密着）**  
252 夜半「**（甘い口調で威圧的に）**私の唾で溺れ死ね♡」  
253 夜半「**（吐息多めで顔を舐める）**んあー♡あむっ♡はああむ♡ぐちゅん♡はああれろ  
254 っんはあ♡れろんれろんぢゆるるる♡んはあ♡ぶぢゆるるるぢぢゆるううっ♡」  
255 夜半「っはあ♡じゅっぽじゅっぽじゅっぽじゅっぽ♡んちゅううううっ♡んはあ♡」  
256 **（ゆっくり亀頭くちゅくちゅされて…乳首かりかりたまいいね）**  
257 夜半「はあむ…れろんれろれろ…ゆっくり…んぢゆるるるうう…んふう…けとお…れろん  
258 れろん…んちゅ…ぢゆるるるうう…ちくひ…はあむん…ぢゆるるるううっ…かい  
259 い…んぢゅう…たあんないねえ…っぢゆるるるううっ…んはあ♡」  
260 **（鼻の穴も舐めてあげる）**  
261 夜半「っちゅん♡はにあのあなおお…なえたえる♡んっああれろんれん…♡れろれろんじ  
262 ゆうっ♡ああれろれろん♡んはあーんーれろれろ♡ぢゆるるるう♡」  
263 夜半「**（顔を吸いながら離す）**んっはあー♡」  
264 **（顔舐めこっまで）**

265 (こっまで)  
 266 (中・近)  
 267 夜半「(艶めかしく) っふふ♡顔中唾液で…顔認証でないくらいでろんでろん♡」  
 268 夜半「(艶めかしく見下すように) ほら…指で垂れそうな唾液鼻の奥に押し込んであげる  
 269 ♡」  
 270 夜半「(艶めかしく煽るように) んっ♡くっさいねえ♡くっさいのにい…くんくん止ま  
 271 んないねえ♡」  
 272 夜半「(艶めかしく馬鹿にするように) 唾嗅いで精子作るの捗っちゃうねえ♡」  
 273 夜半「(艶めかしく) っふふ♡」  
 274 (こっまで)  
 275 (左・密着・有声音囁き)  
 276 夜半「(甘い口調で洗脳させるように) ねえ…おまえの脳みそかき混ぜてあげる♡」  
 277 夜半「(先輩の心の声を代弁) (艶めかしくかなり煽るように) あーくさっ♡唾くっさ♡で  
 278 も癖になる♡めっちゃ精子作ってくる♡くっさいの息するたびに鼻腔みちみちにし  
 279 てきて脳みそ犯してくる♡吸ったらダメってなるのにもっとスンスンしちゃう♡、  
 280 んおオおっ♡ んほおオおんっ♡ぎゝもぢっ♡ やっべえスンスン止まんね♡亀  
 281 頭と乳首の感度マシマシなる♡どゝまゝんだゝい♡唾液麻薬さいつこう♡ おお  
 282 オンっ♡やっべ♡どゝまゝんだゝい♡びゆるびゆるしたい♡金玉からゼリーみたい  
 283 に凝り固まったぶっこいザー汁出して尿道からブリブリブリって捻りだしはい♡」  
 284 (こっまで)  
 285 (左・近)  
 286 夜半「(嘲る) っふふ♡唾嗅いでびくついて…乳首かりかりされるたびくついて…亀頭  
 287 くちゅくちゅされるたびにびくくんびくくんして情けない♡」  
 288 夜半「(嘲る) っふふ♡」

289 (ここまで)  
290 (左・密着・有声音囁き)  
291 (オノマトペ…乳首かりかかり…乳首くりゆくりゆ…亀頭コキくちゆくちゆ)  
292 (ゆっくり焦らすように)  
293 夜半「ほら…くちゆくちゆ…くりゆくりゆ…かり…かり…かりかり…♡」  
294 夜半「くりゆくりゆくりゆくりゆ…くちゆくちゆくちゆくちゆ…♡」  
295 夜半「くりゆくりゆくりゆくりゆ…くちゆくちゆくちゆくちゆ…♡」  
296 (ここまで)  
297 先輩が亀頭と乳首を弄ると跳ねるように足をクの字で持ち上げる  
298 (左・近)  
299 夜半「(嘲る) なに…?♡亀頭捏ねくり回すたびに足持ちあげてへこへこしちゃって♡」  
300 夜半「(楽しげに見下すように) もしかして?もっとしてえ♡っておねだりしてる  
301 の?」  
302 (亀頭が敏感すぎて勝手にうごいちゃう)  
303 (ここまで)  
304 (中・近)  
305 夜半「(嘲る) へえ♡敏感になりすぎて勝手にへこっちゃうんだあ♡」  
306 夜半「(楽しげに見下すように) どこでそんな気持ち悪いマゾ媚びダンス覚えちゃったの  
307 かなあ?♡」  
308 (君が亀頭捏ねくり回すから…)  
309 夜半「(蔑むように) えっ?私のせい?」  
310 夜半「(わざとらしくそんなことを言う的な) へえ…」  
311 夜半「(わざとらしく納得いかないように) 私のせいでえ…蛙みたいに足持ち上げてえ…  
312 ケツ穴晒して完全服従ポーズ覚えさせられたんだ♡」

313 夜半「(わざとらしく)じゃあ…やめよっか？」  
314 夜半「(相手を誘導するように)好きじゃないんだよね？」  
315 夜半「(相手に答えを促すように)ん？」  
316 (好きじゃなくないです)  
317 夜半「(可笑しく愛おしいような)っふふ♡好きじゃなくないの？」  
318 夜半「(本音を隠すように冗談っぽく)私も好きじゃなくないですよ？」  
319 夜半「(少しうれしい様子で)っふふ…ほんと他の女の子だったらドン引きされちゃいま  
320 すよぉ？」  
321 夜半「(相手に解らすように)顔面唾でドロドロにされて喜んでえ…亀頭と乳首捏ねくり  
322 回されてびっくんびっくん跳ねてる男なんか誰も好んで付き合ってくれませんっ  
323 っ」  
324 夜半「(好きという感情を交えて)でも…私は先輩のわかっ…(てる)」  
325 (耳元囁きここまで)  
326 (わかっ?)  
327 夜半「(好意を隠すように冗談めいて)ん…こんなキモくて女の子様にすぐ媚びるマゾは  
328 死んで欲しいってことです」  
329 (こっまで)  
330 (右・近)  
331 夜半「(艶めかしく)ほら…おちんぽと乳首弄りながら…唾液で息止めてやる♡」  
332 (こっまで)  
333 (右・密着・有声音囁き)  
334 夜半「(艶めかしく好意的に)死—ね♡」  
335 (こっまで)  
336

337  
338 (顔舐め／吐息多め)  
339 (甘い口調で艶めかしく支配的に)  
340 (中・密着)  
341 (ほら♡息とめんな♡変態マゾ♡唾液で溺れ死ねこびカス♡)  
342 夜半「んあー♡ぶちゆるるうるる♡ぶちゅんぶぶぶぢゅうう♡ぶちゆるんぶちゆる  
343 るる♡ほらおあぶちゅん♡息んちゅうじゆるる止めんらあ♡じゆるるんちゅゆるる  
344 るんちゅ変態マゾんじゆるるる♡唾液でんちゅうじゆるるるんぢゅう溺れんちゅ  
345 ううれろんれおんべろんろお死ね♡んぢゆるるるこびカスうじゆるるる♡」  
346 (亀しゃんくちゅくちゅ)  
347 夜半「っはあ♡かめしゃんじゆるるんじゅぽじゅぽん♡くちゅくちゅ♡んっくう…れろれ  
348 ろれろれろれおれろれろれろれろんべろべろべろべろ♡」  
349 (きったねえ精子上げろ)  
350 夜半「っふうんはあ♡きったねえ精子あげろ♡んぢゆるるる♡はあむん♡じゅぽぽぽん  
351 ♡」  
352 (くっせえ精子ブリブリひりだせ)  
353 夜半「くっせえれろんべろんれろれろ精子ブリブリひりだせ♡んぢゆるるる♡じゅぽぽぽ  
354 ぽぽ♡じゆる♡」  
355 (脳汁漏らせ)  
356 夜半「脳汁ぢゆるるちんちんからぢゆるん漏らせ♡ぢゆるるうん♡ぢゅぽんぢゆるん♡ん  
357 あ♡」  
358 (キモ汁出せ)  
359 夜半「キモ汁れろんれえおん出せ♡ぢゆるるる♡んぢゆるるう♡んぢゅ♡」  
360

361 (無駄打ちアクメしろ)

362 夜半「無駄打ちアクメしろ♡ぢゆるん♡ぢゆるるるっ♡」

363

364 (指まんこに勘違い種付け)

365 夜半「指まんこにぢゅっれろんれろ勘違いはむん種付け♡んぢゆるるるっ♡ぢゆる

366 んりゅん♡」

367 (唾液で溺れ死ね)

368 夜半「唾液でぢゆるるぢゆるん溺れぢゆるん死ね♡ぢゆるるん♡れろれろれろん♡んはあ

369 ♡」

370 (くっさい唾液嗅ぎながら無様にザーメンお漏らししろ)

371 夜半「くっさい唾嗅ぎながら無様にザーメンお漏らししろ♡ぢゅうん♡ぢゅぶんぢゆるる

372 ん♡」

373 (唾くっさいねえ、くっさいのにちん媚びとまらないねえ)

374 夜半「唾くっさいねえ♡くっさいのにれろれろじゆるんちんこびぢゆるる止まんないねえ

375 ♡んぢゆるん♡じゅぶじゅぶ♡れろんれろんじゅぶるる♡」

376 夜半「顔から離れる)っんはあ♡」

377 (顔舐めここまで)

378 (ここまで)

379 (中・近)

380 (そんな射精、射精って言われたらでちゃう)

381 夜半「(嘲る)っふふ♡そんな射精煽りされるとおちんぽから精子ぴゅっぴゅっでちゃ

382 うっ。」

383 夜半「(窘めるように)だーめ♡射精は私の許可なしでしちゃだめ♡」

384 夜半「(甘い口調で誘導するように)でも…ア・ク・メ♡は何回キメても良いんだよ？」



385 夜半「**（艶めかしく説明的）** 亀頭と乳首と唾液がトリガーになって…体と脳みそが震える  
386 女の子みtainなアクメ♡」  
387 **（ここまで）**  
388 **（左・近）**  
389 夜半「**（艶めかしく誘導するように）** ほら…M字開脚でぐにゃんと脱力して…脳みそと亀  
390 頭と乳首を直結させて…」  
391 **（ここまで）**  
392 **（左・密着・有声音囁き）**  
393 夜半「**（甘い口調で支配的に）** 亀頭と乳首と唾の快樂にもっと支配されろ♡」  
394 **（オノマトペ…乳首カリカリ、亀頭コキくちゆくちゆ）**  
395 オノマトペ目安…BPM80Ⅱ♪ くちゆ、かりⅡ♪  
396 夜半「はぁぁ…♡くちゆくちゆくちゆくちゆ…かりかりかり…くちゆくちゆかりかり  
397 …くちゆくちゆかりかり…」  
398 夜半「くちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆ」  
399 夜半「くちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆ」  
400 夜半「くちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆくちゆ」  
401 **（ここまで）**  
402 **（中・近）**  
403 夜半「**（甘い口調で嘲る）** つふふ♡ちんさきくちゆくちゆすり潰されて…気持ちヨガっち  
404 やって…♡」  
405 夜半「**（優しい口調で見下すように）** クリトリス捏ねくり回られてる女の子みtain…♡」  
406 **（右・近）**  
407 夜半「**（甘い口調で誘導するように）** ほら…オスとして自尊心なんて捨てちゃえ♡」  
408 夜半「**（優しい口調で蔑むように）** ケツ穴丸見えでクリちんぽコかれて乳首捏ねくり回さ

409 れて唾液の臭いで悦ってる♪変態マゾ♡」  
410 夜半「**（甘い口調で洗脳的に）** オスとしての尊厳なんてちんぽと一緒にすり潰してあげる  
411 ♡」  
412 夜半「**（甘い口調で洗脳的に）** 脳みそすっかすかにさせてえ…先輩のアイデンティティを  
413 私で埋めてあげる♡」  
414 夜半「**（艶めかしく）** だから…」  
415 **（ここまで）**  
416 **（右・密着・有声音囁き）**  
417 夜半「**（優しい口調で甘ったるく）** 女の子みたいにイケえ♡」  
418  
419 オノマトペ目安…BPM80♫ くちゅ、かり♫  
420 夜半「**（甘ったるく）** ほらぁ…亀頭を…くちゅくちゅくちゅくちゅつ…くちゅくちゅくちゅ  
421 ゆくちゅ」  
422 夜半「**（甘ったるく）** 乳首をお…かりかり…かゝりかり…かりかりかり」  
423 夜半「**（甘い口調で煽るように）** せんぱゝいどうですかぁ？私のぐちゅよぐちゅの指まん  
424 こと乳首捏ね…」  
425 夜半「**（甘い口調で嘲る）** つふふ…また口パクパクって半開きになっちゃって…聞くまで  
426 もなかったですかねえ」  
427 夜半「**（甘ったるく煽るように）** 先輩はぁ…バッキバキのいきり立った孕ませまんまんの  
428 おちんぽをお…私のトロットロのぐちゅぐちゅ子種迎え入れ準備万端おまんこにい  
429 …」  
430 夜半「**（甘ったるく煽るように）** 獣の交尾みたいにかっこいい嘶きあげながら…私の赤ち  
431 ゃん部屋に子種びゅうびゅう着床させるよりい」  
432 夜半「**（甘ったるく煽るように）** **（艶めかしく煽るように）** 私のくっさい唾嗅いでえ…乳首

433 捏ねくりまわされええ：亀頭をぐっちゅぐっちゅされながらあ…」  
434 夜半「(優しく諭すように) オスとしての自己肯定感擦りつぶされてえ…オスとしての尊  
435 厳擦りつぶされてえ…生産性のない偽交尾が好きなんですよね？」  
436 夜半「(優しく諭すように) ほら…見ててあげる…」  
437 夜半「(優しく諭すように) 先輩がオスとして社会の役に立たなくても…私は嫌いじゃな  
438 くてよ…♡」  
439 夜半「(甘い口調で洗脳するように) ほら…射精じゃない快感が上がってくる」  
440 夜半「(甘い口調で洗脳するように) 乳首がピーンって膨張してくる♡」  
441 夜半「(甘い口調で洗脳するように) 亀頭がじゅんじゅん甘とろい感覚が襲ってくる♡」  
442 夜半「(甘い口調で洗脳するように) ケツ穴がひくん…ひくん…って負けたがってる♡」  
443 夜半「(甘い口調で洗脳するように) 体が震わせて…脳みそ震わせながら…快楽の波が襲  
444 ってくる…」  
445 夜半「(甘い口調で洗脳するように) ほら…イク…イクイク…イクイクイクイク…」  
446 夜半「(甘い口調で洗脳するように) クリちんぽくちゅくちゅされながら…乳首かりかり  
447 されながら…」  
448 夜半「(甘い口調で洗脳するように) 唾の乾いたくっさい臭いに犯されながら…」  
449 夜半「(甘い口調で洗脳するように) 女の子みたいなアクメきちゃう」  
450 夜半「(甘い口調で洗脳するように) イク…イっちゃう…イッちゃうイッちゃう  
451 っ」  
452 夜半「(甘い口調で洗脳するように) イク…イクイクイク…イクイクイクイクイク…」  
453 夜半「(甘い口調で洗脳するように) ほらイク…イクイク…イクイクイク…」  
454 夜半「(甘い口調で洗脳するように) イケイク…イケイクイク…女の子みたいにいっちゃ  
455 え」  
456 夜半「(甘い口調で洗脳するように) イーケ♡」

457 (こっまで)  
458 夜半「……………」  
459 (中・近)  
460 夜半「(甘い口調で楽しそうに) つふふ♡体びつくくんびつくくん跳ねちゃって♡」  
461 夜半「(楽しそうに) 空イキしちゃいました?」  
462 夜半「(楽しいげに) しかも…まだおちんぼバッキバキでえ乳首もぷくうって膨らんでる  
463 ♡」  
464 (射精したい)  
465 夜半「(ニマニマと) ん? 射精したいんですか?」  
466 夜半「(意地悪そうに) え?…まだ射精許可出してませんけどお?♡」  
467 夜半「(ニマニマと) それに…まったく竿コキはしてませんし…」  
468 夜半「(わざとらしく) それとも先輩は亀頭をすり潰されながら無様にびゅうびゅうお漏  
469 らしさせられたんですか?」  
470 (おちんぼ扱いてほしい)  
471 夜半「ですよねえ?」  
472 夜半「(想像を掻き立てさせるように煽る) おちんぼ扱かれてえ…脳内麻薬ガンキマリで  
473 (いななき)  
474 白目剥いて嘶きを上げながら…おちんぼ穴から尿道の先までみっちみちに詰まった  
475 煮詰め過ぎて煮凝りみたいな濃厚ドロドロマゾザーメンが尿道狭いの尿管破裂し  
476 たみたいに一気に押し上がってぶっびゅうって吹きあがる♡」  
477 (こっまで)  
478 (左・密着・有声音囁き)  
479 夜半「(誘導させるように) 絶対気持ち良いですよね?♡」  
480 (こっまで)

481  
482 (左・近)  
483 夜半「(意地悪に可愛く) ん〜と…でも…まだ扱いてあげない♡」  
484 夜半「(甘い口調で少し高圧的に) ほら…もっとクリちんぽと乳首捏ねくり回してあげる  
485 から…何度も空イキしろ♡」  
486 夜半「(甘い口調で少し高圧的に) 先輩の大好きなえっちな言葉もお耳に囁いてあげるか  
487 ら…勝手に空イキしてろ♡」  
488 夜半「(嘲る) っふふふ♡」  
489 (左・密着・有声音囁き)  
490 夜半「(深い吐息) はああああ♡」  
491 (亀頭コキ、乳首弄りオノマトペ)  
492 オノマトペ目安…BPM120Ⅱ・ くちゅ、かりⅡ・  
493 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…かりかりかり…」  
494 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…かりかりかり…」  
495 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…」  
496 (ここまで)  
497 (左・近)  
498 夜半「(嘲る) っふふ♡クリちんぽかなり敏感になってる♡」  
499 夜半「(甘い口調で嘲る) くちゅくちゅするたびにびくびくうって指まんこの中で暴  
500 れてるねえ♡」  
501 夜半「(馬鹿にしながら煽る) 乳首もかりかりい〜ってするたびに胸突き出してきて  
502 もっとしてえ〜って欲しがっちゃって♡」  
503 夜半「(嘲る) 1回情けないアクメ晒したから開き直っちゃった？」  
504 夜半「(窘めるように) 節操がないですよ先輩？♡」

505 (ここまで)

506 (左・密着)

507 夜半「(艶めかしく)ねえ…」

508 夜半「(先輩の声代弁)(かなり脳内がバグってきている感じで) ぶん、おオオっん♡、お

509 っ♡、おっ♡、おっ♡、ん、おオオおっん♡指まんこでくりちんぽくちゅられん

510 のやつべえ…しかもさつき空イキしたからめっちゃ敏感になてるう♡くちゅっ…くち

511 ゆってするたびに…クリちんぽ跳ねちゃって精子びゅうびゅうする時みたいにな

512 るのおん♡、おっ♡おほん♡ああ…しかも乳首的確にかりかりしてくりゅからん…

513 ♡乳首の先端もつと触って欲しくなるりゅ…もつとお…もつとしてえんってマゾ媚

514 び行為止めらんない♡、ん、おオオっん♡、おっ♡、おっ♡、おっ♡、おんっ♡

515 ドロッドロマゾザーメン精囊からグツグツ煮込まれてん…射精準備で金玉袋収縮し

516 てきてるのに…竿コキしてくれないからあん♡尿道ぶりぶりザーメン射精できな

517 いん♡また女の子みたいなアクメきちゃう♡もつとくちゅってえ♡くりちんぽくち

518 ゅってえ♡」

519 (ここまで)

520 (中・近)

521 夜半「(甘い口調で嘲る)とか考えてるんじゃないですかあ?♡」

522 (ここから甘い口調で洗脳支配するように)

523 夜半「どんどんオスとしての自尊心奪われちゃって♡」

524 夜半「オスとしての尊厳擦り潰されて気持ちい?♡」

525 夜半「気持ちいに決まってますよねえ?♡」

526 夜半「だって先輩はあ…」

527 夜半「本当はこうして…オスとしてのプレッシャーから解放されたいって…懇願してたん

528 だよよ?♡」

529 夜半「こうやって思考の自由を私に奪って欲しかったんですね？」  
530 夜半「私に権限を委ねることが気持ちいって知っちゃったんです」  
531 夜半「無理にオスとして生きてきたんですよね？」  
532 夜半「良いんです…私の前では弱いままで…」  
533 (右・近)  
534 夜半「ほら…このまま指まんこで亀頭くちゅくちゅされて…乳首かりかりされて何度も空  
535 イキさせられたて…快楽に負けよ？」  
536 (ここまじ)  
537 (右・密着)  
538 (亀頭コキ、乳首弄りオノマトペ)  
539 オノマトペ目安…BPM120〓♪ くちゅ、かり〓♪  
540 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…かりかりかり…」  
541 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ」  
542 夜半「かりかりかりかりかりかりかり」  
543 夜半「ほら…乳首またぶっくり膨れてきた♡」  
544 夜半「クリちんぽもパンツパンに腫れ上がってきた♡」  
545 夜半「負けろ♡」  
546 夜半「負けろ負けろ負けろ負けろ♡」  
547 夜半「ケツ穴ヒクつかせて…快楽に負けろ♡」  
548 夜半「ほら…また脳みそ変になってくる♡」  
549 夜半「射精感ないのに脳みそイキたがってる♡」  
550 夜半「クリちんぽ捏ねるたびに脳みそ蕩ける♡」  
551 夜半「蕩けしる♡蕩けてくる♡蕩けてくる♡」  
552 夜半「乳首捏ねるたびにケツ穴イキたがってる♡」

553 夜半「イキたい♡イキたい♡イキたい♡イキたい♡」  
554 夜半「イク♡またイっちゃう♡イっちゃう♡イっちゃう♡イっちゃう♡」  
555 夜半「イケ♡イケイケ♡イケイケイケ♡イケイケイケイケ♡」  
556 夜半「イッちゃえ♡」  
557 夜半「イケ♡イケイケイケ♡イケイケイケイケ♡」  
558 夜半「(少し高圧的に) イケゴーマ♡」  
559 (こっぴどい)  
560 (洗脳するようにここまで)  
561 夜半「…」  
562 (中・近)  
563 夜半「(嘲る) つふふふ♡先輩？ゴミって言われてイっちゃいました？♡」  
564 夜半「(甘い口調で肯定的に) つふふ♡先輩はゴミとか死ねとか言われてちんぽ空イキする変態マゾさんになっちゃいましたねえ」  
565 夜半「(ニマニマして) もう普通の女の子とセックスするだけじゃ物足りなくなって、女の子様に無様な姿勢晒して酷い事言われて、おちんぽぞんざいに扱われないと興奮しない体にしちゃったかな？」  
568 (わからない)  
569 夜半「(シリアスに) わからない？…そうですよ…自分の事なんて解らないものですよ…」  
570 571 本当は自分が何者なのか…何をしたのか…どうありたいかなんて」  
572 夜半「(誤魔化すように) つふふ♡私だってそうかもです」  
573 夜半「(促すように)で…先輩？今はどうしたい？」  
574 (こっぴどい)  
575 (右・密着・無声音囁き)  
576 夜半「(甘い口調で好意的に) 私とどうなりたい？」



577 (ここまど)  
578 (気持ちよくなりたい)  
579 (中・近)  
580 夜半「(少し考えながら) 気持ちよくなりたいかあ…」  
581 夜半「(拒否されず嬉しい気持ちを隠して) つふふ♡素直でとっても良いんじゃないです  
582 かね?♡」  
583 (中・密着)  
584 夜半「(優しく) ほら…マゾ犬のくせに鼻乾いてるぞ…」  
585 (鼻舐め/吐息多め)  
586 夜半「(吐息多めで鼻を舐める) んあー♡はあむ♡んちゅ♡はあむんはむん♡れろんれろ  
587 んれろれろれろ♡ぢゆるるるる♡」  
588 (顔も舐めてあげる)  
589 夜半「(甘い口調で) かおもお…なえてあえる♡」  
590 夜半「(興奮しているように) うん♡れろんれろれろん♡ぢゆるるるる♡はあむんはむ  
591 ん♡あーれろれろれろ♡ぢゆるんぢゆるるるるるる♡んはーんあーむん♡  
592 れろんれろんれろんれろん♡ぢゆるんぢゆるるるるるる♡んはあ♡」  
593 夜半「(甘く命令口調) 唾の臭いかでちんぽピクつかせん♡」  
594 夜半「(甘く支配的に) 止め刺してあげる♡」  
595 夜半「(甘く支配的に) 竿コキしてえ…ぶっこ抜いてやる♡」  
596 夜半「っんはああ♡」  
597 (顔舐めここまど)  
598 (ここまど)  
599 (中・近)  
600 夜半「(甘い口調で支配的に) ほら…カウントダウンしながら乳首かりかりしながら扱い

601 てあげるから」  
 602 (左・密着・有声音囁き)  
 603 夜半「(甘い口調で) 0で射精しろ♡」  
 604 (ここまで)  
 605 (左・近)  
 606 夜半「5」  
 607 (ここまで)  
 608 (左・密着・有声音囁き)  
 609 (手コキ、乳首弄りオノマトペ)  
 610 オノマトペ目安：BPM130＝♪ ♪＝しこ、かり  
 611 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこしこし♡」  
 612 夜半「かりかりかりかりかりかりかり♡」  
 613 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし♡」  
 614 夜半「かりかりかりかりかりかりかり♡」  
 615 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし♡」  
 616 夜半「かりかりかりかりかりかりかり♡」  
 617 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし♡」  
 618 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし♡」  
 619 (ここまで)  
 620 (左・近)  
 621 夜半「(艶めかしく嘲る) つふふふ♡ずっと亀頭だけだったからおちんぼ根本からコキあ  
 622 げられてすんごいたまらないって顔してますね」  
 623 夜半「(艶めかしく煽る) 亀頭がめっちゃ敏感になってるからあ…指まんこがかりのここ  
 624 ろに引っ掛かると快感マシマシで白目剥いちやう?♡」

625 夜半「**（嘲る）**乳首かりかりが快感のブースターになって…唾の臭いで脳内犯されて死ん  
626 じゃいそう？♡」

627 **（こっまじ）**

628 **（左・密着）**

629 夜半「**（嘲る）**っふふ♡もつと無様な姿見たいなあ♡ほら♡」

630 夜半「**（先輩の声を代弁）****（脳内がかなりバグっているようすで）**ん、おオオっん♡お  
631 っ♡、おっ♡、おっ♡、ん、おオオおおっん♡くっせえ唾嗅で脳汁やっべ♡金玉で  
632 作ったぷりっぷりの煮凝り劣等遺伝子精子♡どろっどろの快樂負けザーメン♡ドロ  
633 ドロだから精囊からお押し進むのみっちみちで大変♡でもこれ精子の道ちんちん穴  
634 から濃厚ぷりぷりザーメンだすの絶対えっぐいの決まってる♡管径許容範囲越えて  
635 管壁擦りつけながらあつあつザーメンひりだすからどろどろザーメン動くたびにえ  
636 っぐい声でちゃう♡、おっほおオオっ♡でる♡でるでる♡えっぐい負  
637 けザーメンみちみち尿道這い出して来る♡」

638 夜半「**（先輩の声を代弁）****（脳内がかなりバグっているようすで）**おっほオオっ♡でる  
639 ♡でるでるでるでる♡唾で脳内ほじられながら変態マゾアクメしちゃう♡  
640 くんくんするたびに、おっ♡、おっ♡、おっ♡って判断奪ってくんのわかる♡唾の  
641 匂いエロすぎ♡女の子様の酸っぱい唾媚薬やっべ♡こんな中毒になる♡こんなの  
642 逆らえるわけない♡負ける♡負けちゃう負けちゃう負けちゃう♡あつあつどろど  
643 ろぷりっぷりザーメンどっぶうゝんってちん先に引っかかって尿道膨張変態射精晒  
644 しちゃう♡、おっ♡、でる♡、でる♡、でる♡おオオオ、おオオおんっ♡」

645 **（こっまじ）**

646 **（中・近）**

647 夜半「4」

648 **（こっまじ）**

649  
650 (右・近)  
651 夜半「(嘲る) つふふふ…射精煽られまくって脳みそかっすかすになっちゃった?♡」  
652 夜半「(甘い口調で呆れた様子で) もう…ちんちん擦り上げるたびに♡ おっ♡ おっ♡  
653 ♡ おっ♡って気持ち悪い声出しちゃって♡」  
654 (耳元囁き) (有声音) (洗脳させるように)  
655 夜半「(誘導させるように) こんな癖付けられたらもう戻れませんか?♡」  
656 夜半「(承諾させるように) 戻れなくてもいい?」  
657 夜半「(断定させるように) 戻れなくてもいいですよね?」  
658 夜半「(諭すように) 先輩の自己肯定感は私が埋めてあげます」  
659 夜半「(安心させるように) 先輩の承認欲求は私が満たしてあげます」  
660 夜半「(甘とろく) 今までのことなんて忘れて快樂に負けろ」  
661 夜半「(甘とろく諭すように) 先輩は弱いままで良いんです」  
662 夜半「(甘とろく諭すように) 無理して社会の役に立たなくて良いじゃないですか」  
663 夜半「(甘とろく諭すように) 誰かの役に立たなくてもいいじゃないですか」  
664 夜半「(甘とろく諭すように) 私の前ではつよよのフリしないで…」  
665 夜半「(甘とろく諭すように) 女の子に蔑まれて見下されて、底辺で良いんだって…低い  
666 自己肯定感で良いんだって安心したいんだよね?」  
667 (こいまど)  
668 (右・密着・有声音囁き)  
669 夜半「(支配的に) クズ…雑魚…カス…クソ虫…搾りカス…無価値…無生産…ゴミ…ゴミ  
670 クズ」  
671 夜半「(支配的に) ゴミ…ゴミ…ゴミ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…ゴ…  
672 (こいまど)」

673 (中・近)

674 夜半「3」

675 (ここまで)

676 (左・近)

677 夜半「(冗談めいて) つふふふ♡先輩があ…ほんとに燃えカスのゴミクズになったら…私  
678 が飼ってあげますから♡」

679 夜半「ん？苦しくなってきた？」

680 夜半「(甘い口調で諭すように) まだですよ…私がゼロって言ったら射精ですからね  
681 え」

682 夜半「(甘い口調で咎めるように) それまでしっかりちん先で止めておいてください？」

683 夜半「(優しく煽るように) 我慢して我慢してえ…尿道詰まりしそうなコッテコテの油粕  
684 マンザーメンだせ」

685 (ぶぎやま)

686 夜半「(馬鹿にしながら訪ねる) それとも無様にお漏らししたいのかなあ？」

687 夜半「(楽しいげに) つふふ♡それはそれで面白そうだけど」

688 夜半「(茶化すように) お漏らししたらNG客にしますよ？」

689 (耳元で囁く)(有声音)

690 夜半「(嘲る) つふふ♡嫌だったら我慢しろ変態マゾ♡」

691 夜半「(優しく煽るように) 射精するな♡精子金玉に戻せ♡」

692 夜半「(優しく煽るように) もっとに精囊でグツグツ煮込んでドロドロに濃縮しろ♡」

693 夜半「(嘲る) つふふ♡ずっとお口半開きで薄目で意識とんじゃって」

694 (いっかひ)

695

696

697 (左・密着・有声音囁き)

698 夜半〔(吐息) はああああ…〕

699 夜半〔(甘い口調で煽る) 射精するな…射精するな…射精するな…射精するな…〕

700 夜半〔(甘い口調で煽る) 射精するな…射精するな…射精するな…射精するな…〕

701 夜半〔(甘い口調で煽る) 精子戻せ…金玉に戻せ…射精するな…射精するな…〕

702 夜半〔(甘い口調で煽る) 射精するな…射精するな…射精するな…射精するな…〕

703 (ここまで)

704 (左・近)

705 夜半〔2〕

706 (ここまで)

707 (中・近)

708 夜半〔(甘い口調で嘲る) つふふ♡もう限界って顔してますねえ…くっさい唾の臭い嗅ぎ

709 ながらずつと乳首かりかりされっぱなしで…とろとろ指まんこでおちんぽ抜かれて

710 …〕

711 夜半〔(愛おしい気持ちで) お口ずつと半開き…〕

712 夜半〔(愛おしそうに) ああもう…口の横から涎垂れてる…〕

713 (ディープキス／吐息多め) (夜半自身も興奮しているようすで)

714 (中・密着)

715 夜半〔(涎を吸い取る) ちゅるるるっ…んっ〕

716 夜半〔舌出せ…んっ…んっ…んふ…はああ…んぢゅっ…ちゅるうう…はあむ…れろんれろ

717 ん…はああっ…んっ…先輩…れろんれろん…はあむん…れろんれろん先輩…れろん

718 れろん…ちゅるううん〕

719 夜半〔れろんれろん…先輩の…はむん…ちゅるううう…んはあ…弱い姿…れろれろれろ…

720 んっ…ちゅるうううっ…んはあっ…私だけに…んぢゅるうううっ…見せろ…んぢゅ

721 …れろんれろんぢゆるううう」

722 夜半「んはあ…ぢゆる…れろんれろん…首絞めたい…ぢゆるううう…先輩の…はああ…ぢ

723 ゆるるううう…殺したい…ぢゆるううう…ね?…んちゅ…ぢゅううう…ダ

724 メ?...ぢゆるるうう…」

725 首を縦に振る先輩

726 夜半「んはあ…」

727 (ディープキスここまで)

728 夜半「(本音を隠すように) つふふ♡嘘に決まってるじゃないですか」

729 (ここまで)

730 (中・近)

731 夜半「1」

732 夜半「(茶化すように) つふふ♡先輩の目…すごくうるうるして…もしかして本気でし

733 た?」

734 (ここまで)

735 (右・近)

736 夜半「(吐息多めで静かに興奮して) だったら…止め刺してあげる」

737 (ここまで)

738 (右・密着・有声音囁き)

739 夜半「(止めを刺す感じで) しーね♡」

740 (有声音)

741 オノマトペ目安…BPM150♩ ♪||しこ、かり

742 夜半「しこしこしこしこしこしこしこし」

743 夜半「かりかりかりかりかりかりかり」

744 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし」





769

(中・近)

770

夜半「(甘い口調で興奮したようすで) つふふ♡先輩すっごいでてる♡」

771

夜半「(甘い口調で興奮したようすで) 死ねって言われてどぶうんって、尿道からどろっ

772

どろのねばねばの白いびゆるびゆるはきだしてる♡」

773

夜半「(甘い口調で興奮したようすで私の指まんこ妊娠しちゃう♡子種孕んじやうよお

774

♡」

775

夜半「(甘とろく) ああん先輩の負けザーメン溢れてヤバい、でもまだ根本にこっゆいの残

776

ってそう♡」

777

夜半「(甘とろく) ほら…根本からゆっくり絞り出して…」

778

夜半「っんはあ…」

779

夜半「……………」

780

(こっまぐ)

781

夜半、プレイが終わったので気持ちを切り替える

782

(中・中)

783

夜半「(楽しそうに) はー♡先輩乳首辺りまで精子飛んできますよ」

784

夜半「(面白そうに) つふふ…まさか先輩があんな言葉言われて射精するとは…」

785

夜半「(冗談っぽく) 先輩…実はかなりヤバイ人なんじゃあ…」

786

(それは君もなんじゃあ…)

787

夜半「えっ? 私も?」

788

夜半「(訝しげに) ちっがいますよお…」

789

夜半「(自分も癖なのを隠す) 先輩の性癖に合わせただけです」

790

夜半「でも先輩? あまり仕事やプライベートでムリはしないで下さい?」

791

夜半「先輩のメンタルはよわよわのゴミ雑魚なんですから♡」

792

夜半「っふふ♡もう……言葉に反応してちんピクしないの」

夜半「先輩？また…2人の秘密が増えちゃいましたね？つふふ♡」